＜一般委託＞

ウェルシティ市民プラザ非常用自家発電設備消防設備点検（負荷運転）委託（一般委託）仕様書

ウェルシティ市民プラザ非常用自家発電設備消防設備点検（負荷運転）委託に基づく内容は、本仕様書の定めるところによる

1	目　　的	ウェルシティ市民プラザ1階発電機室にある非常用自家発電設備において、消防法第17条の3の3の規定に基づく負荷運転を行う。
2	履行期間	契約日から令和3年3月31日
3	施行場所	横須賀市西逸見町１－38－11 ウェルシティ市民プラザ1階発電機室
4	業務内容	別紙特記仕様書のとおり
5	特記事項	―
6	関係法規	消防法
7	資格要件	本業務履行については、下記の資格を有すること。 （1）消防設備士または消防設備点検資格 （2）自家用発電設備専門技術者　業務区分　保全部門
8	契約方法	総価による業務委託契約（一般委託）
9	支払方法	委託料の支払いは、業務完了後一括払いとする。
10	その他事項	この仕様書に定めのない事項及び疑義を生じた場合は、別途協議するものとする。
11	監　督　員 連　絡　先	健康部健康総務課　小西　電話824-7561

＜指示又は希望事項＞	
グリーン 物品購入 及び 環境配慮 関係	・この業務を施行するにあたって、仕様書でグリーン物品購入の指示がある場合は、横須賀市グリーン購入基本方針及び調達方針に基づく環境物品等を納入すること。また、仕様書で特に指示がない場合で委託代金に物品等の購入経費が含まれている場合は、できるだけこの方針に基づく環境物品等の調達をお願いします。 （上記方針については、本市のホームページ「よこすかのグリーン購入」参照） ・本市は、独自の環境マネジメントシステム（YES）により事務事業の環境負荷低減に努めているので、受託者においてもできる限り環境に配慮して業務を執行するようお願いします。

ウェルシティ市民プラザ非常用自家発電設備消防設備点検（負荷運転）委託

特記仕様書

１．業務内容

ウェルシティ市民プラザ１階発電機室（別紙位置図参照）にある非常用自家発電設備において、消防法第17条の３の３の規定に基づく負荷運転を行う。

以下の点検基準、点検要領に基づき行うこと。ただし、実負荷ではなく、疑似負荷装置を用いて、負荷運転を行うこと。

点検基準（昭和50年10月16日消防庁告示第14号）

・運転状況

漏油、異臭、不規則音、異常な振動、発熱等がなく、運転が正常であること。

・換気

給気及び排気の状況が適正であること。

点検要領（平成14年６月11日消防予第172号）

・運転状況

疑似負荷運転、実負荷等により、定格回転速度及び定格出力の30％以上の負荷で必要な時間連続運転を行い確認する。

・換気

定格出力の30％以上の負荷運転中、発電機室内又はキュービクル内の換気の状況を室室内温度等により確認する。

２．機器仕様

・原動機　型式等　６ＬＡＬ－ＳＴ　製造者名　ヤンマーディーゼル㈱

・発電機　型式等　ＣＦＣ－Ｄ　　製造者名　三菱電機㈱

３．点検結果報告

点検結果報告書として、別記様式第24を記入のうえ２部提出すること。

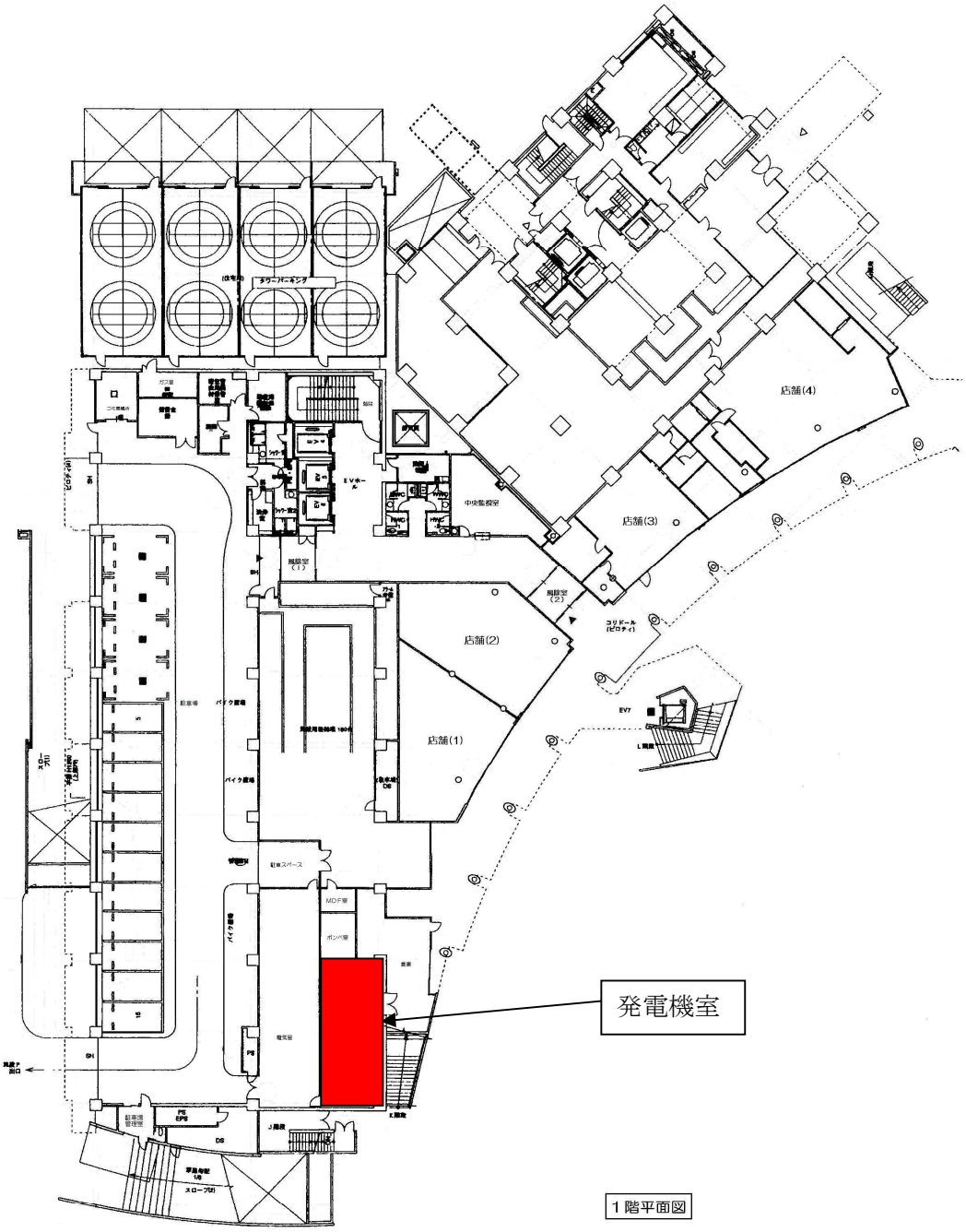
４．その他

（１）請負者は点検作業にあたって、事故の予防に努めること。

（２）請負者が点検作業中に事故が発生したとき、建物及び付帯設備等を棄損したときは、直ちに発注者に連絡し、その指示に従い対応すること。

（３）点検に係る仮設等の費用は、請負金額の中に含まれるものとする。

（４）この仕様書に記載のない事項等については、両者協議の上決定するものとする。



1階平面図

別記様式第24　　（その１）

非常電源（自家発電設備）点検票（設備名　　）					
名　　称				防　火 管理者	㊞
所　　在				立会者	㊞
点検種別	機器・総合	点検年月日	年　月　日～　年　月　日		
点　検　者	資格　　番号	点　検　者 所属会社	社名　　TEL		
	氏名　　㊞		住所		
点検設備名	原動機	製造者名	発電機	製造者名	
		型式等		型式等	

点　検　項　目			点　検　結　果			措置内容
			種別・容量等の内容	判定	不良内容	
機　器　点　検						
設置状況	周囲の状況					
	区画等		キュービクル式 キュービクル式以外			
	水の浸透					
	換気		自然　　機械			
	照明					
	標識					
表示						
自家発電装置	原動機・発電機		種類：　　/　kW			
	冷却装置	ラジエータ、配管等				
		冷却ファン				
	潤滑油類					
	その他の付属機器類					
始動装置	※始動用蓄電池設備					
	始動用空気圧縮設備	外形				
		空気だめ	MPa　ℓ			
		潤滑油類				
	始動用燃料					

備考　1　この用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。
　　2　種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
　　3　判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
　　4　選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
　　5　措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
　　6　票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

別記様式第24　　非常電源（自家発電設備）（その２）

制御装置	周囲の状況				
	発電機盤				
	自動始動盤				
	補機盤				
	電源表示灯				
	表示灯				
	開閉器・遮断器				
	ヒューズ類	A			
	継電器				
保護装置					
計器類					
燃料容器等	外形				
	燃料貯蔵量	種類　ℓ			
冷却水タンク	外形				
	水量	ℓ			
排気筒	周囲の状況				
	外形				
	貫通部				
配管					
結線接続					
接地					
始動性能					
運転性能	運転状況				
	換気				
停止性能	手動停止				
	自動停止				
耐震措置					
予備品等					

備考　１　この用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。
　　２　種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
　　３　判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
　　４　選択肢のある欄は、該当事項に〇印を付すこと。
　　５　措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
　　６　票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

別記様式第24　　非常電源（自家発電設備）（その３）

総合点検					
接地抵抗		種　Ω			
絶縁抵抗		MΩ			
自家発電装置の接続部					
始動装置	※始動用蓄電池設備				
	始動用空気圧縮設備	ℓ			
	始動補助装置				
保護装置					
※※運転性能	負荷運転	kW			
	内部観察等				
切替性能	運転切替性能				
	※蓄電池切替性能				
	始動用燃料切替性能				

備考	
	電気主任技術者　　氏名及び番号 負荷運転又は内部観察等の最終実施年月　（　　年　　月）

測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

備考　１　この用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。
２　種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
３　判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
４　選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
５　措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
６　票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。
７　票中※※印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別表第24第２項（６）に規定する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す書類を添付すること。